

## 会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称		平成26年度 未来戦略創出会議(第14回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		平成27年1月29日(木) 14時00分～14時50分
開催場所		第一委員会室(本庁舎4階)
議題		(1)平成27年第1回豊島区議会定例会提出予定案件について (2)平成26・27年度補正予算(案)等について (3)主要課題(12月末時点)について (4)政策経営会議(第16回)結果報告
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長(2名)・教育長・政策経営部長・特命政策担当部長・総務部長(代理:総務課長)・施設管理部長(代理:施設課長)・新庁舎担当部長・区民部長・文化商工部長・清掃環境部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築住宅担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育総務部長(代理:学校施設課長)・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長(欠席)・区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・区長室長・広報課長・シティプロモーション推進室長・総務課長(総務部長代理として出席)・人事課長(欠席)
	説明者	
	事務局	企画課企画調整グループ係長・主査

## 審議経過

### (1) 平成 27 年第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件について

**各委員：** 資料に基づき、平成 27 年第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件について説明。  
⇒提案の通り決定する。

### (2) 平成 26・27 年度補正予算(案)等について

**幹事：** 資料に基づき、平成 26・27 年度補正予算(案)等について説明。

まず、平成 26 年度補正予算(案)についてであるが、予算総額は 284,906 千円、財源別では特定財源がマイナス 109,797 千円、一般財源が 394,703 千円であり、経費別では事業費が 680,914 千円、投資的経費がマイナス 396,008 千円となっており、人件費はない。また、繰越明許費の補正が新規 7 件である。

続いて、平成 27 年度当初予算の同時補正予算(案)について説明する。予算総額は 593,536 千円、財源別では全額特定財源であり、経費別では人件費が 6,750 千円、事業費が 586,786 千円で、投資的経費はない。この補正予算は、平成 27 年度の臨時福祉給付金給付事業及び子育て世帯臨時特例給付金給付事業の実施が国において急遽決定したことから、当初予算への計上が間に合わなかったために行うものである。平成 26 年度は、福祉施策特命担当課長において事業を実施していたため、臨時特例給付金給付事業は福祉費に予算を計上していたが、平成 27 年度は区民部税務課において事業を実施することとなったため、総務費に予算を計上している。事業の主な変更点であるが、臨時福祉給付金の支給額が 10,000 円から 6,000 円になり、老齢基礎年金受給者に対して行われた 5,000 円の加算措置がなくなる。また、子育て世帯臨時特例給付金については支給額が 10,000 円から 3,000 円となり、いずれも支給額が平成 26 年度より減額となる。ただし、平成 26 年度は、非課税世帯が子育て世帯臨時特例給付金の支給要件に該当する場合であっても併給が不可能であったが、平成 27 年度は併給が可能となる。なお、今回資料はお示ししていないが、国の補正予算により「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が各自治体に交付されることが急遽閣議決定されたため、今後再び平成 26 年度補正予算(案)を上程する予定である。

**副区長：** 平成 26 年度末時点での財政調整基金の残高はいくらになるのか。

**幹事：** 現時点では 35 億円余となる見込みである。

**副区長：** なお、臨時特例給付金等の給付事業の事務は、本庁舎移転後の現庁舎において実施する予定であることをみなさんに申し伝えておく。

**幹事：** 引き続き、平成 27 年度当初予算(案)について、特徴点を中心に説明する。予算規模は 111,396 百万円で、平成 26 年度より 3,310 百万円の増となり、過去最大の予算額となっている。経費別では人件費が 1,028 百万円の増となっているが、この主な要因は、被用者年金保険の一元化に伴い社会保険料本人負担分の拠出方法を変更することによるものであり、特定財源額も同様に増額となっている。続いて事業費は 4,946 百万円の増であり、これは新庁舎整備関係経費及び子ども・子育て支援新制度への対応によるものが主な要因である。投資的経費は 2,664 百万円の減であり、南池袋市街地再開発経費の減が主な要因となっている。主要歳入では、特別区民税が 526 百万円増とな

ることが大きく影響し、特別区税が平成 26 年度と比較して 385 百万円の増となる。財政調整交付金は、法人住民税の一部国税化の影響を受け 400 百万円の減となるが、地方消費税交付金は、消費税増税相当分が平成 27 年度から平準化されることが主な要因となり、1,866 百万円の増となり、最終的に 2 年連続で財政調整基金の取り崩しをすることなく、予算を編成することができた。年度末起債残高は 25,780 百万円、年度末基金残高は 8,569 百万円となる見込みである。特別会計についても、医療給付費等の増により、すべての会計において平成 26 年度より増額となっている。すべての会計を含めた総財政規模は 172,498 百万円となり、過去最大の総財政規模となっている。

⇒提案のとおり決定する。

### (3) 主要課題(12 月末時点)について

各委員： 資料に基づき、主要課題(12 月末時点)について、主に現時点での変更点等を報告。

⇒報告のとおり了承する。

### (4) 政策経営会議(第 16 回)の結果報告について

各委員： 資料に基づき、政策経営会議(第 16 回)の結果報告について説明。

⇒報告のとおり了承する。

会議の結果	<p>(1)平成 27 年第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件について</p> <p>(2)平成 26・27 年度補正予算(案)等について</p> <p>(3)主要課題(12 月末時点)について</p> <p>(4)政策経営会議(第 16 回)結果報告について</p> <p>→(1)・(2)について決定、(3)・(4)について了承。</p>
提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件</li> <li>・平成 26・27 年度補正予算(案)等について</li> <li>・平成 26 年度豊島区補正予算(案)</li> <li>・平成 26 年度豊島区補正予算(案)説明用資料</li> <li>・平成 27 年度豊島区補正予算(案)</li> <li>・平成 27 年度当初予算(案)、27 年度当初予算(案)の特徴</li> <li>・平成 26 年度主要課題(12 月末時点)</li> <li>・平成 26 年度第 16 回政策経営会議結果報告書</li> </ul>